

第4回射水市庁舎跡地等検討委員会会議概要

日時 平成25年1月28日(月)午後3時から

場所 射水市役所小杉庁舎303・304会議室

出席委員 名簿順、敬称略

- 円満 隆平(金沢工業大学環境・建築学部建築学科教授)
- 長尾 治明(富山国際大学現代社会学部経営情報専攻教授)
- 鏡森 定信(小杉地区地域審議会)
- 盛光 文雄(新湊地区地域審議会)
- 長谷 能成(大門地区地域審議会)
- 杉本 繁機(大島地区地域審議会)
- 牧田 和樹(射水商工会議所会頭)
- 串田 伸男(射水市商工会会長)
- 宮城 澄男(社会福祉法人射水市社会福祉協議会会長)
- 稲垣 三郎(射水市老人クラブ連合会会長)
- 堀田 紀子(射水市婦人会会長)
- 徳永 勝久(社団法人射水青年会議所直前理事長)
- 菅本 昇(一般公募)

欠席委員

- 竹脇 寛(下地区地域審議会)
- 山崎 京子(射水市母親クラブ連絡協議会会長)
- 村井 美和子(射水市PTA連絡協議会副会長)
- 高田 麻実(一般公募)

市当局(事務局)

- 三川 俊彦(市長政策室長)
- 明神 栄(市長政策室次長)
- 一松 教進(政策推進課長)
- 松長 保(庁舎統合準備班長)
- 大森 昌祐(政策推進課主任)
- 角波 義彰(政策推進課主任)
- 坂井 春良(人事課行革推進係長)
- 中川 一志(財政課財政課長補佐)

1 委員長あいさつ

(委員長)

前回の会議では新湊庁舎について議論していただいた。今回は、下、大門庁舎について議論をお願いしたい。時間があれば小杉庁舎の議論にも入っていきたい。

なお、議論を終えた地域についてもご意見があれば随時いただくこととしたい。

(司 会)

既に各委員に送付した第3回会議概要について訂正等の申出がなければ、近日中に市ホームページで公開することとしたいがよろしいか。

(委 員)

異議なし。

2 第3回会議のまとめ

(事務局)

第3回会議のまとめについて確認

(委 員)

いろいろな意見が出たと思うが、集約されたという思いは持っていないがその点を確認したい。

(事務局)

前回の会議で出された主な意見を列記したものと捉えている。

(委員長)

結論を出したということではなく、全4地域の議論を行ってから全体を俯瞰してまとめるものと考えている。そのためのネタが出てきたと捉えていただきたい。

3 協議項目

下庁舎跡地等の利活用の方向性

(事務局)

資料8に基づき説明

本日欠席されている委員からの意見を紹介させていただく。「下地区は農業が盛ん

な地域であることから農産物の加工、研究施設や直売所としての利活用をしてはどうか。また、社会福祉に寄与する場、特に高齢化が進むことから高齢者が集える場所を設けてはどうか。」

このほか、「朝市の場としての活用はどうか」という意見もいただいている。

(委員)

最近になって気づいたことであるが、事務局からの資料には写真や説明等があり、大体のことは分かるが、地域的に分かる庁舎とそうでない庁舎があるので、各庁舎を回るような機会を設けてはどうか。

(委員長)

ご意見の趣旨はよく理解できるが、実際に各庁舎を回って話を聞いたり周辺を見たりするとかなり時間がかかるので、なかなか難しいのではないかと。

(委員)

各々が事前学習として各庁舎を回れば良いのかもしれないが、それもなかなかできない。また、勤務時間中に建物内で話を聞いたりする場合は、個人で行ってもなかなか難しい。

(委員)

そうであれば、今から行くので中を見せてほしいと、事前に事務局に電話等で連絡して、便宜を図ってもらうということで良いのではないかと。日を設けて委員会として各庁舎を回るとなると日程を合わせるだけでも大変になってしまう。

(委員)

この会議はこのあとも何回か行うので、その都度各庁舎で会議を行えば、早めに行き見てみることもできるので、時間の節約や共通理解に繋がるのではないかと。

(事務局)

会議室が空いている日であれば、他の庁舎で会議を行うことは可能である。委員長と協議させていただき、決定したい。

(委員)

今回の資料では下地域と新湊東部地域をあわせて記述しているが、両地区の交流はあるのか。下地域は、元々人口 2,000 人くらいの村であったが生活圏はどうなってい

るのか。

また、資料には、地区体育館として海老江、本江、七美体育館があるが、これがどういう体育館なのかよく分からない。市が設置しているものなのか。管理はどうなっているのか。

(事務局)

両地区間での直接的な交流というものはないが、例えば選挙時の期日前投票の際などは、新湊東部地区の方が下庁舎に来られている状況である。

地区体育館については、設置者は市である。いずれもコミュニティセンターに隣接しており、管理は各地域振興会が行い、その経費は市が負担しているというものである。老朽化により、将来的には、体育館そのものは廃止ということも場合によっては考えられる。

(委員)

下地域は、中学校は小杉中学校と呉羽中学校に行っているのか。

(事務局)

現在は、小杉中学校が指定校になっており、小杉中学校に通学している。また、一般の学校等の在り方検討委員会の中では、将来的には距離的に近い射北中学校に指定校を変更する検討も必要であるとされており、一つの課題にはなっている。

(委員)

この下地域は、穀倉地帯であり、野菜より米作が中心の地域である。そういう点では、米に特化した施設が良いのではないか。

(委員)

下村には、やんさんまや稚児舞などの神事が伝承されている。やんさんまには多くの観光客が訪れるが、稚児舞にはあまり観光客が訪れず、ほとんど地元の方が集まっている状況である。昨年、市外の方にこの稚児舞を案内したところ、大変喜ばれた。神社は下庁舎からも近いし、何か文化的な伝承に繋がるような施設を考えても良いのではないか。

(委員)

農業が盛んな地域で、かつては農業振興関係の補助金が多く活用され、様々なインフラ整備も整っており、役場でいろいろなことを手厚くしてきたような地域である。

そうしたことから役所依存体質の傾向が強く、現在は地域をまとめるようなリーダー的な人材が不足している。現状では自分たちではなかなか自主的にやっつけず、まちづくりに対してはテコ入れが必要な地域である。

(委員)

昨年、新湊大橋が開通したが、西側については海王丸パークをはじめ、施設整備が比較的盛んであるが、東側の堀岡地区はあまり整備されていないような状況ではないか。今後、回遊性を高めるという意味でも東側の整備も必要ではないか。

(委員)

下地域の課題として、交流する場というものが必要ではないか。庁舎建物は、老朽化が進んでいるということでもないようなのですぐに解体ということは必要ないかもしれないが、もし解体が必要なものがあるならば解体し、広場のようなインフラ整備をして、地域内外の人が交流できる場というものがあっても良いのではないか。

体育館の老朽化が進んでいるということであれば、イベント広場のようにしても良いし、先ほどの意見にあった朝市というのも良いアイデアだと思う。

(委員)

利活用を考えるときに、民間活用的手段として、PFIなどの手法もあるが、場合によっては払下げや賃貸ということを考えるとき、土地と建物は分離して考えられるのか。前回の資料にあるが、各庁舎建物はまだ簿価が残っている。残存価格に対する負担など、そのあたりはどのように考えるのか。

(事務局)

例えば賃貸する場合、建物は価格の7%、土地は価格の5%相当額を使用料として納めていただくことになっている。売買についても土地であれば、鑑定価格等を基に価格を協議することになる。したがって、土地、建物を分けて考えても差し支えない。

(委員長)

下地域は市街化調整区域であり、売買や賃貸の場合にはかなり制限が出てくると思われる。

先ほどリーダー的な人材が不足しているという意見もあったが、従来から住んでいる方と団地に住んでいる新住民とのまとまりということも含め、もっと地元から利活用に関する要望があっても良いのではないか。

(委員)

前回の会議にあったように委員会として自由な発想で意見を出し合うということなので、そういうことで良いのではないかと。地元からの要望ということになると地域エゴ等が出てくる。

(委員)

国の方では、サービス付高齢者向け住宅を全国に60万戸つくるという計画がある。富山市では、進出する民間の競争が激しく撤退を余儀なくされる業者も出てきているという話も聞く。高齢化が進む中で射水市でも当然必要な施設と思うが、これに関して射水市はどのような状況なのか。

(委員)

この間、富山県で取組を進めてきた富山型デイサービスが他県にも広がりを見せているが、高齢者や障がい者などいろいろな方が共同生活を送る場であったり、今のサービス付高齢者向け住宅であったり、そうした施設は、農業が中心で1軒1軒が割と大きな家が多い下地区であっても、今後は必要になってくると思う。家庭も核家族化してきていることも要因としてあるのではないかと。

(委員)

サービス付高齢者向け住宅の話が出たが、個人的には大門地区が良いのではないかと。大門庁舎の建物は耐震性能もあり、残存価格も3億円余りあるということなので、その建物を生かしながらそうした活用も考えられるのではないかと。

(委員長)

高齢者福祉に関しては、制度がよく変わるので現時点であるかどうか分からないが、市の方で新制度に対応した計画のようなものはあるのか。高齢者向けの施設であれば国の補助等で建てられるのではないかと。

(委員)

近々、高齢者保健福祉計画の会議があるが、今の関連の話はそこでいろいろ議論がなされると思う。アップデートが必要であれば対応し、そこでの議論や資料等こちらの会議でも参考にできるものがあれば出しても良いのではないかと。

(事務局)

今ほど、大門庁舎に関するご意見も出ているので下庁舎の議論を終えるということ

ではないが、資料9の大門地域の概要と立地特性も説明させていただき、その上で引き続き議論していただければどうか。

(委員長)

いろいろと下庁舎に関するアイデアもいただいたので、事務局から提案があったとおり、いったん資料9を説明し、大門庁舎の利活用の議論に入りながら、またご意見があれば下庁舎に関しても発言していただくということで進めたい。

大門庁舎跡地等の利活用の方向性

(事務局)

資料9に基づき説明

大門庁舎についても欠席委員からのご意見をいただいているので紹介する。「児童館や図書館を移設するほか、凧まつりで有名なことから凧の展示や制作の場として活用してはどうか。その上で、児童館跡を自治公民館として活用したら良い。」

(委員)

大門庁舎の建物は比較的新しいので、できれば建物を残して活用してほしい。現在、大門総合会館に図書館が設置されているが、中央図書館や他地区の図書館と比べても見劣りする。大門総合会館の駐車場が手狭なこともある。ぜひ、図書館の充実を要望したい。

大門地区はコミュニティセンターを持っておらず総合会館に入っている。そのことについては良し悪しを聞くが地域振興会が庁舎に入ることも検討してはどうか。自治会が異なるという課題もあるが。

なかには、庁舎東側は将来住宅になるだろうと言う人もいるが、東側の市有地も含めて売却せずに活用することを考えてほしい。

(委員)

売却せずに市有地として、という考え方も一つかと思うが、この場所は高岡市からも近く、また周辺の土地利用状況を見ても優良宅地としてのポテンシャルが高く、価値の高い資産であると思うので、決して楽ではない市の財政状況を加味して考えることも必要ではないかなと思う。

(委員)

先ほど福祉施設の話があったが、市として福祉施設はどこかに必要であると思う。下地区なのか大門地区なのかということもあるし、一方で、大門地区は人口も増加し

てきており、住み良い環境が整っている。大門庁舎敷地は住宅としても利用価値が高いが、そういうことを考えると、当分の間は市有地としておくことも必要なのではないか。

(委員)

大門総合会館がどういう手法で建てられたのか分からないが、パーティができる会場や金融機関などが入居した複合施設となっている。このような複合施設が小杉にも必要ではないかと思っている。

(委員)

会議や打合せで利用することも多いが、1階には喫茶店もありとても入りやすい施設になっている。

(委員)

施設に対して駐車場がやはり狭い。大門児童館を庁舎跡に移設して駐車場にするとということも考えられるのではないか。

(委員)

地理的に見ても大門地域と大島地域とはあわせて考えても良いと思う。

(委員長)

大門庁舎については、総合会館、児童館等の施設を含め考えるということによいか。

(委員)

射水市も面積が結構広く、各地域の地域性を考えると、これまでそれぞれの庁舎の場所が中心となって形成されてきたと思うが、市全体を見た時に、例えばこの大門地域の特色は何か。市のまちづくりを考える際にどういう町並みをつくっていくのか。地域ごとのアイデンティティは何か。そういう観点で考えていくと、住環境が整備されているこの地域は、福祉タウンとして位置付けてはどうかと思う。大門地域の住環境整備については市の都市計画マスタープランでも推進している。先ほどの下地区については、やはり農業が盛んな地域でもあり、アグリビジネスとか第6次産業化といった観点で考えると良いのではないかと感じている。

(委員)

今後も進む高齢化を考えたときに、福祉の拠点が必要になってくるのだろうと思う。

それがどこか良いのかはこれから議論しなければならないが、少なくともどこかに拠点施設というものは必要ではないかと思う。

(委員)

福祉に関することで付け加えると、射水市には福祉短大もあり、幼児教育や医療事務などを学ぶ学生がたくさんいる。そうした若者の定住や活動の場、若者を元気づける場など、受け皿になるような政策も必要なのではないかと感じている。

(委員長)

各委員からいろいろとアイデアを出していただいた。地域ごとの特色を踏まえて、例えば福祉タウンというお話もあったが、重要なポイントになりそうなご意見もいただいた。

時間もだいぶ経過しているので、小杉地域については次回に議論することとし、今回は小杉庁舎の利活用と4庁舎の議論のまとめに入れれば良いかと思っている。

ほかにご意見等がなければ本日の議長の役を終えたい。

(司会)

次回の日程等については、委員長と調整の上、ご案内させていただく。

それではこれをもって本日の第4回射水市庁舎跡地等検討委員会を終了させていただきます。

閉会 午後4時45分